

令和8年度

第1回高崎市倉渕地域振興協議会次第

日 時 令和8年7月22日(水)

午後1時30分～

場 所 倉渕支所3階 倉渕公民館活動室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 倉渕地域に関わる事業報告

(2) 倉渕地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

<配布資料>

資料 1 倉渕地域に関わる事業報告一覧

資料 2 倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和8年度高崎市当初予算の概要

倉渕地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所 属 (支 所)
1	くらぶち英語村運営事業	企画調整課
2	くらぶち小栗の里指定管理事業	観光課 (地域振興課)
3	移住・定住を促進するための取り組み	企画調整課 (地域振興課) 建築住宅課 (農林建設課)
4	簡易水道整備事業	水道局 経営企画課 (農林建設課)
5	障害者農業就労施設運営事業	障害福祉課
6	小栗公ゆかりの地観光促進事業	観光課 (地域振興課)

倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	くらぶち英語村運営事業	所属 (支所)	総務部 企画調整課
実施期間	平成 28 年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市内をはじめとする全国の小学生・中学生		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
旧川浦小の利活用と倉渕地域の活性化等の観点から、全国の小中学生を対象とする英語で生活する山村留学事業を実施する。	旧川浦小跡地に留学生たちの生活拠点となる寄宿舎等を整備。ネイティブスピーカーたちと英語で日常生活を送る中で、実践的な英語力を身に付けてもらう。	平成 30 年3月に寄宿舎竣工。 平成 30 年4月より通年コース開設。週末コース、短期コースを合わせた3つのコースで留学生を受け入れ。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和 7 年度事業実績
合計	174,199	174,125	・通年コース 22 名(小学生 9 名、中学生 13 名)が通年コースを修了。 ・週末コース 年間 10 回開催し、のべ 199 名が参加。 ・短期コース 夏休みは3泊4日、4泊5日、5泊6日を各1回開催し、計 61 名が参加。 冬休みは3泊4日で1回開催し、22 名が参加。 ・令和 8 年度通年コース留学生募集 58 名の申し込みがあり、体験留学、親子面接を経て、11 名を新規留学生として受入決定。継続留学生 13 名と合わせて 24 名で開始。
国			
県			
地方債	35,000	35,000	
その他	44,772	45,540	
一般	94,427	93,585	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和 8 年度事業予定
合計	170,588	・通年コース 留学生は 24 名(小学生 6 名、中学生 18 名)。うち 13 名が継続留学生。 ・週末コース 令和 8 年度は年間10 回開催予定。(定員各 20 名) ・短期コース 夏休みは3泊4日、4泊5日、5泊6日の3回、冬休みは3泊4日の1回開催予定。(定員各 20 名) ・令和 9 年度通年コース留学生の募集 秋ごろまでに通年コースの留学生募集を実施。個別相談会、体験留学、親子面接を経て、来年1月下旬に新年度留学生を決定する予定。
国		
県		
地方債	35,000	
その他	44,772	
一般	90,816	

倉渚地域に関わる事業報告書

事務事業名	くらぶち小栗の里指定管理事業	所属 (支所)	商工観光部 観光課 (倉渚支所地域振興課)
実施期間	平成 26 年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
市民や観光客が、憩い楽しめる倉渚地域の情報発信基地の要素をもった拠点施設を整備し地域の活性化を図る。	民間事業者等のノウハウ活用を目的とした指定管理者制度を活用し施設の管理運営を行う。	平成 26 年 4 月 4 日 道の駅登録(高崎市初) 平成 26 年 4 月 26 日 「くらぶち小栗の里」オープン	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和 7 年度事業実績
合計	19,000	19,000	年間入場者数 532,433 人 多目的ホール等の施設利用者数 4,095 人 令和 7 年度末までの累計入場者数 6,367,805 人
国			
県			
地方債			
その他			
一般	19,000	19,000	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和 8 年度事業予定
合計	19,000	・高崎市等がくらぶち小栗の里で実施する予定の事業 4 月 小栗上野介企画展 6 月 シリーズ高崎寄席「新緑の会」 倉渚親子自然体験ツアー 8 月 くらぶちの夏祭り 11 月 くらぶちやまなみ祭 1 月 まちなか音楽活動事業「倉渚まちなか音楽祭」ほか ・高崎市と指定管理者との連絡調整
国		
県		
地方債		
その他		
一般	19,000	

倉渚地域に関わる事業報告書

事務事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	総務部 企画調整課 (倉渚支所地域振興課) 建設部 建築住宅課 (倉渚支所農林建設課)
実施期間	移住促進資金利子補給金制度:平成 28 年度～ 空き家緊急総合対策事業:平成 26 年度～ 住環境改善助成事業:平成 23 年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	倉渚・榛名・吉井地域		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
倉渚・榛名・吉井地域の人口減少対策の一環として、同地域の移住・定住を促進する。	・移住促進資金利子補給金制度 ・空き家緊急総合対策事業 ・住環境改善助成事業	・移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子 5 年分を『高崎通貨』にて全額補給。 ・空き家の管理、活用を支援し倉渚地域への移住定住を促進。 ・住環境向上のため改修、修繕等する場合に、かかる費用の最大 20 万円を助成。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和7年度事業実績
合計	311,372	298,251	・移住促進資金利子補給金制度 51 件うち倉渚地域 0 件(令和 7 年度認定者) ・空き家緊急総合対策事業 212 件(倉渚地域 5 件) 制度 1 管理費用の一部助成 101 件(倉渚地域 1 件) 制度 2 解体費用の一部助成 62 件(倉渚地域 2 件) 制度 3 跡地の管理費用の一部助成 7 件(倉渚地域 1 件) 制度 7 定住促進空き家活用一部助成 4 件(倉渚地域 1 件) ・住環境改善助成事業 463 件(倉渚地域 3 件)
国			
県	75,000	75,000	
地方債			
その他			
一般	236,372	223,251	

※予算・決算見込額については、市の全体額。

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和8年度事業予定
合計	255,000	・移住促進資金利子補給金制度 予算 80,000 千円 ・空き家緊急総合対策事業 予算 90,000 千円 ・住環境改善助成事業 予算 85,000 千円
国		
県	75,000	
地方債		
その他		
一般	180,000	

※予算額については、市の全体額。

倉渚地域に関わる事業報告書

事務事業名	簡易水道整備事業	所属 (支所)	水道局経営企画課 (農林建設課)
実施期間	平成 18 年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	簡易水道整備事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
簡易水道の安定供給を図る。	簡易水道施設の整備及び維持管理を行う。	簡易水道事業 ・倉渚支所管内 5 事業 ・箕郷支所管内 2 事業 ・榛名支所管内 8 事業	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和7年度事業実績
合計	266,617	245,541	施設整備 ・相間平地区配水管布設替工事(中部) ・高野谷戸地区配水管布設替工事(三ノ倉) 維持管理 ・簡易水道施設(中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国			
県			
地方債			
その他			
一般	266,617	245,541	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和8年度事業予定
合計	272,458	施設整備 ・下久保地区配水管布設替工事(三ノ倉) 維持管理 ・簡易水道施設(中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国		
県		
地方債		
一般	272,458	

※ 予算額・決算額は、箕郷支所管内と榛名支所管内を含めた数値。

倉渕地域に関わる事業報告書

事務事業名	障害者農業就労施設運営事業	所属 (支所)	福祉部 障害福祉課 (倉渕支所市民福祉課)
実施期間	(整備事業) 令和4、5年度 (運営事業) 令和6年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	障害者（主たる対象者：知的障害者）		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
市直営の障害者の農業就労支援施設を整備し、利用者（障害者）が自立した生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動等を通じて、知識・能力の向上を図る。	・付加価値の高いメロンの水耕栽培を行う就労支援施設を整備・運営し、農産物等の売上は利用者へ賃金として還元することで、自立した生活への一助とする。 ・農業、障害者支援それぞれに長けた職員を配置し、適切な支援を提供する。	・障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型サービス事業所（利用定員20人）として運営を行う。 ・冬季の水耕栽培施設内の加温には、木質バイオマスボイラーを導入。燃料は地域の間伐材を活用し、山林整備の促進にも寄与し、農業、林業、福祉が連携した事業とする。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和7年度事業実績
合計	46,553	35,761 (繰越 4,692)	・4月から道の駅くらぶち小栗の里、高崎オーパでメロンの試験販売を開始、その後定期的な出荷を行った。 ・各種イベントに出荷しPRを行った。 高崎国際オープンテニス（11/18-24） くらぶちやまなみ祭（11/23） 市内ホテルのデザート用など（11/14～3/31） ・メロンの販売数実績 個人向け 1,378 個、法人向け 983 個 ・メロン村の運営状況等 利用者数 11 人、職員数 8 人（3/31 現在）
国			
県			
地方債	8,000	0	
その他	15,255	12,202	
一般	23,298	23,559 (繰越 4,692)	

※決算見込額欄の（ ）内の数字は、令和6年度の繰越明許分の事業費

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和8年度事業予定
合計	37,692	・メロンの安定的な生産出荷と販路の拡大 安定した生産出荷を行い、糖度の低いメロンも加工用などで販路拡大を図る。 ・施設利用者の支援 生産活動のほか、道の駅などの売り場でお客さんと触れ合う機会を持つなど、メロン生産への自信をつけてもらう。 ・施設のPRや利用者増加の取組み 各種イベントにメロンを出荷してPRを行うほか、利用者の増加を図るため、特別支援学校等に就労先としての案内を行う。
国		
県		
地方債		
その他	11,143	
一般	26,549	

倉渚地域に関わる事業報告書

事務事業名	小栗公ゆかりの地観光促進事業	所属 (支所)	商工観光部 観光課 (倉渚支所地域振興課)
実施期間	令和7年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
小栗公の功績や高崎市の歴史及び文化の魅力を全国に発信し、観光資源の整備や観光振興による地域の活性化を図る。	・小栗上野介プロジェクトを発足させ、倉渚地域や高崎市全体の観光振興を行う。 ・(一社)小栗上野介顕彰会へ補助金を交付し、小栗公関連史跡の整備を行う。	・令和9年放送のNHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」で小栗上野介忠順が描かれる。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和7年度事業実績
合計	32,055	22,534	【小栗プロジェクト推進協議会】 交付補助金額：8,194,089円 ・令和7年4月30日に小栗上野介プロジェクト推進協議会を発足。 ・市内外で小栗公の功績やゆかりの地・高崎を紹介する活動を実施するほか、パンフレットやホームページの作成、のぼり旗の作製、ガイドの会の発足等を行った。 ・来訪記念品、お土産品の開発及び認定を行った。 【小栗公関連史跡環境整備】 ・市の補助金を活用し、(一社)小栗上野介顕彰会が史跡関連の整備を行った。 交付補助金額：14,000,000円 (整備内容) 東善寺本墓手摺整備 姉妹観音案内板整備 姉妹観音移設
国			
県			
地方債			
その他			
一般	32,055	22,534	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和8年度事業予定
合計	161,629	【小栗プロジェクト推進協議会】 交付補助金額：10,600,000円 ・大河ドラマ放映に伴うイベントの開催。 ・観光促進のためのPR活動の実施。 【小栗上野介記念館建設補助】 交付補助金額：110,000,000円 ・市の補助金を活用し、(一社)小栗上野介顕彰会が小栗上野介記念館の建設を行う。
国	5,000	
県		
地方債		
その他		
一般	156,629	

倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

倉渕支所 地域振興課

■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 熊出没時の対策について	最近、各地で熊の出没や人身事故等のニュースを耳にし、熊への社会的関心が高まっていると感じている。 ここ倉渕地域でも目撃情報が寄せられ、住民が外出するのも躊躇するような状況になっているように思う。 このような中、私達と熊との良い距離感を保つためには、熊という動物の生態を知り、なぜ人里に現れるようになったのかを考えて対策を練るべきと思うのですが、このことについて市としての考えをお聞きしたい。 実際に熊が出没した時の付近への情報提供や小中学校の生徒への対応などどのようにしているのか教えて欲しい。 また、春先以降のクマの目撃件数について、高崎市全体及び倉渕地域の件数も教えて欲しい。倉渕地域において、民家に近い場所ではどのあたりで目撃されたのかも教えて欲しい。	近年、管理が行き届かなくなった山林や、中山間地域の田畑の荒廃により、クマの生息域が人里近くまで拡大している事が指摘されている。また、山での木の実が凶作の年には、餌を求めて人里へ出没するケースが増加しているのが現状である。 こうした状況を踏まえ、回覧板により農産物の廃棄や柿などの果樹を放置しないよう周知を図ったり、竹やぶなどの整備を支援する「里山元気再生事業」を実施し、「クマを寄せ付けない環境づくり」を推進している。さらには猟友会と協力し捕獲活動の強化に取り組んでいる。 次に、実際にクマ目撃の通報を受けた際には、速やかに現地調査を行うと共に、猟友会・警察など関係機関と連携を図りパトロールや安心ほっとメールの配信などで周知を図っている。 特に、地域内の小中学校や「くらぶち英語村」、こども園、さらには各区長や関連施設にも速やかに連絡をとり、児童生徒の登下校時の安全確保をはじめ、地域全体での警戒を促す体制を整えている。 また、目撃情報の一元化と迅速な初期対応を可能にするため、「高崎市クマ出没SOS緊急ダイヤル」の運用や、ドローンを活用した大型獣対策、人の日常生活圏に出没した危険なクマを銃器で捕獲できるよう「緊急銃猟」の体制も整えている。 今後とも、市民の皆様の安全・安心の確保

		を最優先に、関係機関との緊密な連携のもと、実効性のあるクマ対策を講じていく。 クマの目撃件数については、本日現在で高崎市全体で２９件、倉渕地域で２０件。倉渕地域内の目撃情報については、川浦の月並地区、権田の大沢地区等で複数回寄せられたほか、三ノ倉地区の国道４０６号付近でもクマとみられる野生動物の目撃情報が寄せられている。
--	--	---

■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. ラジオ高崎の難聴地域解消の取り組みについて	前回SNSによる高崎市の交流サイト活用について質問させていただいた。災害時等にも活用される観点から今回はラジオ高崎(FM76.2)の難聴地域解消に向けての取り組みについて伺いたい。 先日、吉井地域に中継局が設置された。特に倉渕地域は難聴地域が多いと思われるが、一体感の醸成促進のためにも今後の解消に向けての取り組みについてはいかがか。	倉渕地域の難聴を解消するため、平成20年度に倉渕支所内に倉渕中継局としてアンテナを設置した。これにより、倉渕地域においても、ラジオ高崎の視聴が可能となったが、コミュニティFMの特性として、出力可能ワット数が、FM局の50分の1の20ワットであることや、山間部など特殊な要因がある一部では聞こえずらい場所があることは、伺っている。 新たな中継局の増設については、倉渕中継局からの距離が近いことから電波が重なりあい電波障害を引き起こすリスクなどもあることから設置が困難な状況となっている。 このため、聞こえずらい地域にお住まいの方においては、スマートフォンアプリやラジオ高崎ホームページからの視聴をおすすめしている。アプリ等の利用方法などについては、丁寧に説明をするなど市民の方が活用しやすくなるような取り組みを実施していきたい。

■ 倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
3. 倉渕水沼公園の ドッグラン整備について	私は農家だが、畑や作物を猪やカモシカなどの獣から守るために、獣たちの主要な侵入エリアである山の際にドッグランを作っている。我が家の犬たちはほぼ毎日このドッグランで遊び走り楽しんでいる。ドッグランの物理的な柵と犬たちの匂いや気配、鳴き声のおかげでこのところ作物の獣害はない。 そこで、相談だが、水沼公園に現れる猪や熊など危険動物を排除するために山際などの獣の侵入エリアにドッグランを設置してはいかがか。獣の侵入も減り、高崎や群馬県内の愛犬家たちも喜び水沼公園の利用促進にもつながると思うがご検討いただけないか。	ドッグランに犬を放すことにより、犬や人間の匂いや気配により、有害鳥獣対策に一定の効果があるようだ。 今回ご提案いただいた水沼公園へのドッグランの設置については、公設の場合、小型犬から大型犬まで不特定多数の方の利用が想定されるので、トラブル防止のため、狂犬病予防接種証の確認など、いくつかの規則を設ける必要がある。 本市で実績のある城南大橋ドッグランを参考に、利用規則の検討の他、公園内の設置場所によっては、新たに管理棟や水道設備、トイレ等も必要となるため、今後研究していきたい。

令和8年度
(2026年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和8年度当初予算の主要事業】	7

予 算 規 模

- ・ 一般会計 1,752億2,000万円（前年度対比＋6.4％）
- ・ 特別会計 814億5,993万円（前年度対比＋2.1％）
- ・ 水道事業会計 105億1,279万円（前年度対比＋0.9％）
- ・ 公共下水道事業会計 150億9,250万円（前年度対比＋2.8％）
- ・ 総予算 2,822億8,522万円（前年度対比＋4.7％）

〈各会計別予算〉

会 計 別	令 和 8 年 度 予 算 額	令 和 7 年 度 予 算 額	増減率
一 般 会 計	1,752 億 2,000 万円	1,647 億 0 万円	6.4
特 別 会 計	814 億 5,993 万円	797 億 9,572 万円	2.1
国民健康保険事業特別会計	335 億 8,678 万円	336 億 7,345 万円	△ 0.3
介護保険特別会計	400 億 9,671 万円	394 億 1,453 万円	1.7
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 3,577 万円	1 億 2,820 万円	5.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,112 万円	1 億 870 万円	△ 34.6
後期高齢者医療特別会計	74 億 7,494 万円	63 億 7,987 万円	17.2
農業集落排水事業特別会計	9,461 万円	9,096 万円	4.0
小 計	2,566 億 7,993 万円	2,444 億 9,572 万円	5.0
水道事業会計	105 億 1,279 万円	104 億 1,836 万円	0.9
公共下水道事業会計	150 億 9,250 万円	146 億 8,780 万円	2.8
合 計	2,822 億 8,522 万円	2,696 億 188 万円	4.7

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は6.4%の増

主な新規・拡大事業

- ・ 体育施設への空調設備設置 0.6億円（新規）
- ・ 窓口ＤＸ事業 0.4億円（新規）
- ・ 放課後児童クラブの充実 13.3億円（＋1.9億円）
- ・ 児童相談所の運営 11.9億円（新規）
- ・ 長寿会活動等促進事業への補助 0.5億円（新規）
- ・ 出産祝い金の交付 0.6億円（新規）
- ・ 小栗公ゆかりの地観光促進事業 1.6億円（新規）
- ・ 堤ヶ岡飛行場跡地地区まちづくり事業 0.4億円（新規）
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 15.9億円（＋7.3億円）
- ・ スマートＩＣ周辺集客施設等整備 6.7億円（＋5.7億円）
- ・ 烏川かわまちづくり整備事業 3.8億円（＋3.1億円）
- ・ 市内全小学校の早朝開門 0.2億円（新規）
- ・ 学力アップ推進事業 0.5億円（＋0.1億円）
- ・ 学校体育館及び給食室への空調設備設置 6.2億円（＋0.6億円）
- ・ 小中学校給食費の完全無償化 17.5億円（＋7.3億円）
- ・ 公共施設の照明ＬＥＤ化工事 16.7億円（＋15.0億円）

主な終了・縮小事業

- ・ 国勢調査 終了（△1.9億円）
- ・ 新型コロナウイルス感染症個別予防接種委託料 縮小（△4.0億円）
- ・ 労使会館建設事業 終了（△0.9億円）
- ・ 市街地再開発事業 縮小（△4.0億円）

特別会計は2.1%の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	67,425,160	38.5	66,739,753	40.5	685,407	1.0
2 地方譲与税	1,285,720	0.7	1,309,025	0.8	△ 23,305	△ 1.8
3 利子割交付金	100,000	0.1	54,000	0.0	46,000	85.2
4 配当割交付金	500,000	0.3	400,000	0.3	100,000	25.0
5 株式等譲渡所得割交付金	700,000	0.4	720,000	0.4	△ 20,000	△ 2.8
6 法人事業税交付金	1,100,000	0.6	1,200,000	0.7	△ 100,000	△ 8.3
7 地方消費税交付金	10,500,000	6.0	10,000,000	6.1	500,000	5.0
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	90,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	1	0.0	210,000	0.1	△ 209,999	△ 100.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	24,887	0.0	-	-
11 地方特例交付金	607,543	0.3	410,001	0.3	197,542	48.2
12 地方交付税	18,700,000	10.7	14,900,000	9.1	3,800,000	25.5
うち普通交付税	16,800,000	9.6	13,000,000	7.9	3,800,000	29.2
13 交通安全対策特別交付金	60,000	0.0	70,000	0.0	△ 10,000	△ 14.3
14 分担金及び負担金	340,129	0.2	329,738	0.2	10,391	3.2
15 使用料及び手数料	2,534,772	1.4	2,522,247	1.5	12,525	0.5
16 国庫支出金	30,400,934	17.3	27,987,365	17.0	2,413,569	8.6
17 県支出金	14,116,277	8.1	12,310,722	7.5	1,805,555	14.7
18 財産収入	301,310	0.2	286,606	0.2	14,704	5.1
19 寄附金	1,500,006	0.9	750,006	0.5	750,000	100.0
20 繰入金	6,002,055	3.4	5,824,835	3.5	177,220	3.0
うち財政調整基金繰入金	3,250,000	1.9	2,850,000	1.7	400,000	14.0
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	13,882,805	7.9	15,211,514	9.2	△ 1,328,709	△ 8.7
23 市 債	5,048,400	2.9	3,349,300	2.0	1,699,100	50.7
合 計	175,220,000	100.0	164,700,000	100.0	10,520,000	6.4

- ◆ 市税は、674億2,516万円を計上しました。市民税個人は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比1.6%増の243億6,676万円、市民税法人は、景気の状態や企業業績等を踏まえ、前年度対比7.1%減の58億4,577万円、固定資産税は、大規模建物の建設及び企業の設備投資が見込めることから、前年度対比2.3%増の276億5,697万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比5.0%増の105億円を見込みました。
- ◆ 環境性能割交付金は、環境性能割(自動車税)が廃止されることから存目としました。
- ◆ 地方特例交付金は、暫定税率(地方揮発油税)及び環境性能割(自動車税、軽自動車税)廃止に伴う減収額への補填を踏まえ、前年度対比48.2%増の6億754万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和7年度の実績額に地方財政対策等を勘案するとともに、児童相談所運営による増額を踏まえ、前年度対比29.2%増の168億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から32.5億円(前年度28.5億円)、減債基金から8億円(前年度16.7億円)のほか、ふるさと応援基金から18億円(前年度10.5億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、市有施設における照明設備のLED化、豊岡だるま駅設置及び公園整備等の建設等事業債が増加することなどから、前年度対比50.7%増の50億4,840万円を計上しました。

2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	668,584	0.4	672,945	0.4	△ 4,361	△ 0.6
2 総務費	20,429,816	11.7	17,881,245	10.9	2,548,571	14.3
3 民生費	75,384,725	43.0	70,381,108	42.7	5,003,617	7.1
4 衛生費	10,777,290	6.1	10,707,695	6.5	69,595	0.6
5 労働費	196,526	0.1	254,708	0.1	△ 58,182	△ 22.8
6 農林水産業費	1,862,324	1.1	1,801,732	1.1	60,592	3.4
7 商工費	14,931,343	8.5	15,241,474	9.2	△ 310,131	△ 2.0
8 土木費	14,465,546	8.2	12,775,576	7.8	1,689,970	13.2
9 消防費	4,842,223	2.8	4,722,602	2.9	119,621	2.5
10 教育費	17,854,485	10.2	16,083,447	9.8	1,771,038	11.0
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,507,132	7.7	13,877,462	8.4	△ 370,330	△ 2.7
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	175,220,000	100.0	164,700,000	100.0	10,520,000	6.4

- ◆ 総務費は、定年退職手当の増加やふるさと納税の増加に伴う基金への積立金等の増加により、前年度対比25億4,857万円、14.3%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所の運営費や子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加などにより、前年度対比50億362万円、7.1%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種等が減少する一方、総合保健センターの照明LED化工事等の増加により、前年度対比6,960万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業の減少などにより、前年度対比5,818万円、22.8%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、小栗公ゆかりの地観光促進事業等が増加する一方、金融機関への預託金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事等の減少により、前年度対比3億1,013万円、2.0%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、豊岡だるま駅設置事業やスマートIC周辺集客施設等整備、烏川かわまちづくり整備等の増加により、前年度対比16億8,997万円、13.2%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、吉井方面隊第1分団詰所改築工事が減少となる一方、高崎市・安中市消防組合負担金等の増加により、前年度対比1億1,962万円、2.5%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校施設や中央図書館等の照明LED化工事や高崎経済大学への運営費交付金等の増加により、前年度対比17億7,104万円、11.0%の増額となっています。

3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 8 9 5 億 7, 0 2 7 万円、前年度対比 5. 9 % の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 3 3 億 8, 7 1 4 万円、前年度対比 2 8. 0 % の増

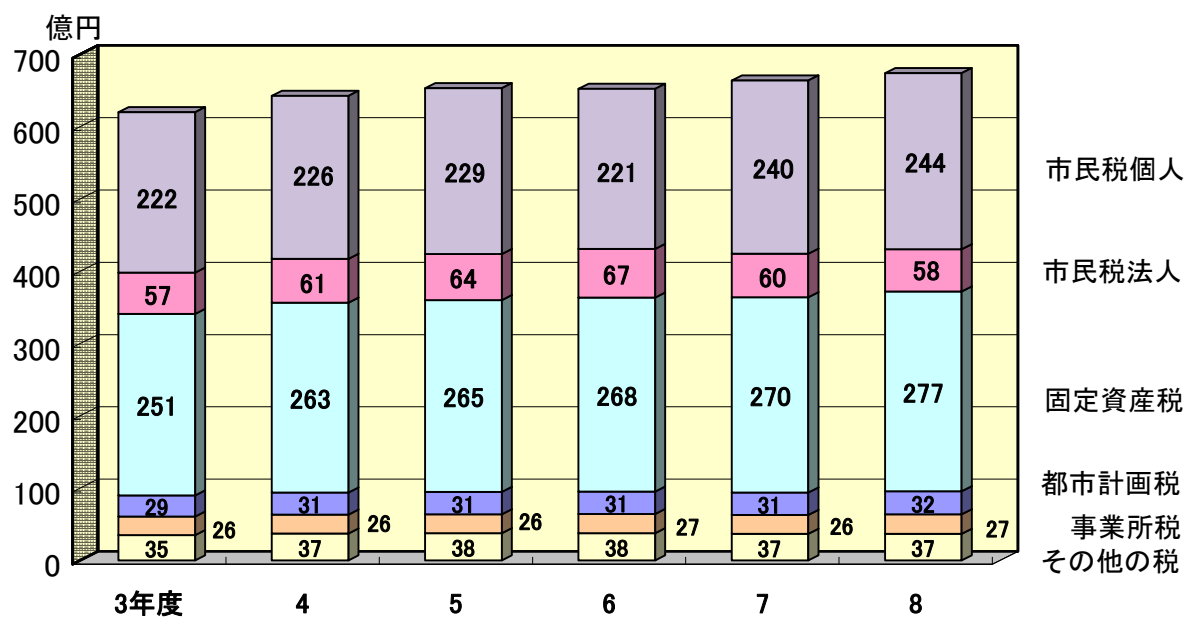
(単位：千円、%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	89, 570, 269	51. 1	84, 592, 791	51. 4	4, 977, 478	5. 9
① 人件費	27, 529, 641	15. 7	26, 061, 380	15. 8	1, 468, 261	5. 6
② 扶助費	48, 533, 496	27. 7	44, 653, 949	27. 1	3, 879, 547	8. 7
③ 公債費	13, 507, 132	7. 7	13, 877, 462	8. 5	△ 370, 330	△ 2. 7
(2) 投資的経費	13, 387, 136	7. 6	10, 456, 553	6. 3	2, 930, 583	28. 0
① 普通建設事業	13, 387, 130	7. 6	10, 456, 547	6. 3	2, 930, 583	28. 0
補助事業	4, 930, 898	2. 8	4, 019, 326	2. 4	911, 572	22. 7
単独事業	8, 202, 544	4. 7	6, 110, 570	3. 7	2, 091, 974	34. 2
県営事業負担金	253, 688	0. 1	326, 651	0. 2	△ 72, 963	△ 22. 3
② 災害復旧事業	6	0. 0	6	0. 0	-	-
(3) その他経費	72, 262, 595	41. 3	69, 650, 656	42. 3	2, 611, 939	3. 8
① 物件費	25, 980, 169	14. 8	24, 985, 452	15. 2	994, 717	4. 0
② 補助費等	22, 391, 791	12. 8	21, 667, 480	13. 1	724, 311	3. 3
③ 貸付金	11, 076, 565	6. 3	11, 308, 081	6. 9	△ 231, 516	△ 2. 0
④ 繰出金	9, 925, 211	5. 7	9, 554, 153	5. 8	371, 058	3. 9
⑤ その他	2, 888, 859	1. 7	2, 135, 490	1. 3	753, 369	35. 3
合 計	175, 220, 000	100. 0	164, 700, 000	100. 0	10, 520, 000	6. 4

- ◆ 人件費は、定年退職手当や職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比14億6,826万円、5.6%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や保育所等への給付費の増加に加え、児童相談所の開設などにより、前年度対比38億7,955万円、8.7%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、労使会館の建設工事費等が減少する一方、豊岡だるま駅設置事業、スマートIC周辺集客施設等整備事業、烏川かわまちづくり整備事業及び市有施設における照明設備のLED化による工事費等の増加により、前年度対比29億3,058万円、28.0%の増額となっています。
- ◆ 物件費は、新型コロナウイルス感染症予防接種が減少する一方、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響により、前年度対比9億9,472万円、4.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金等が減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金や高崎経済大学への運営費交付金等の増加により、前年度対比7億2,431万円、3.3%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計における保険給付費等負担金の増加などにより、前年度対比3億7,106万円、3.9%の増額となっています。

4 その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

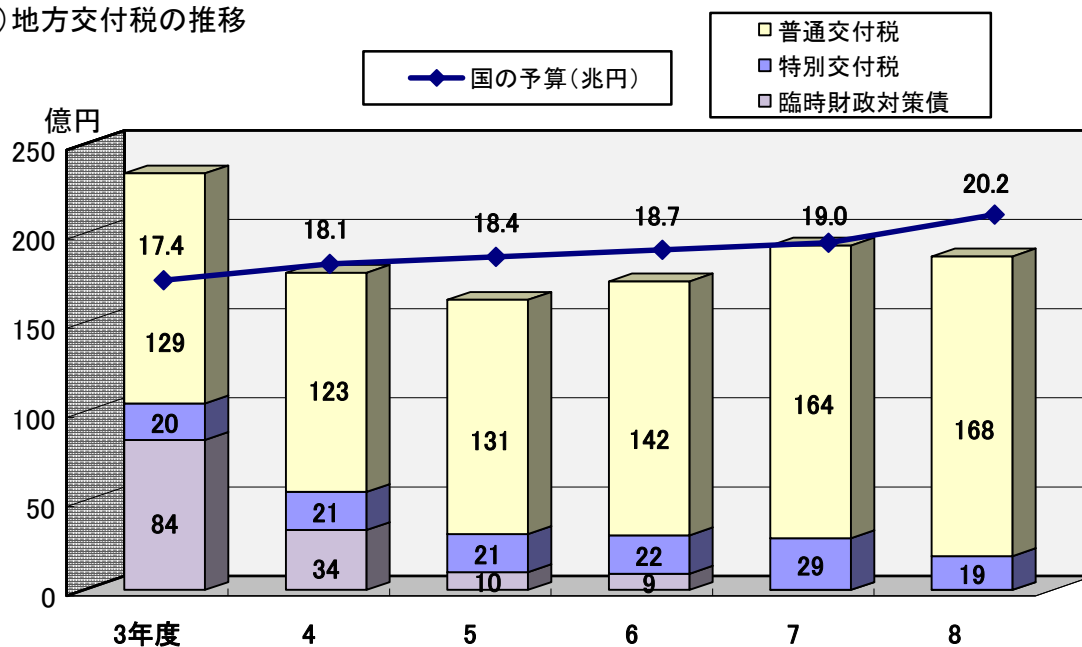


※3年度から6年度までは決算額

※7年度は現計予算額

※8年度は当初予算額

(2) 地方交付税の推移

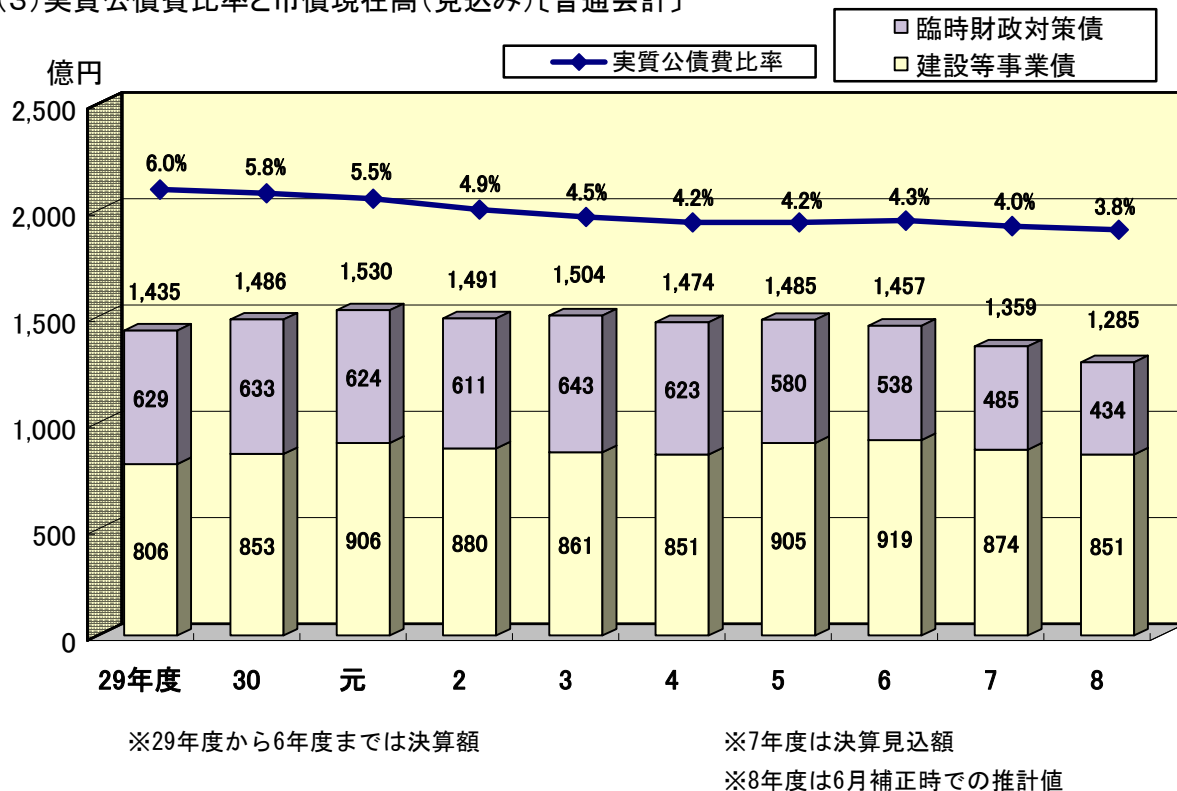


※3年度から6年度までは決算額

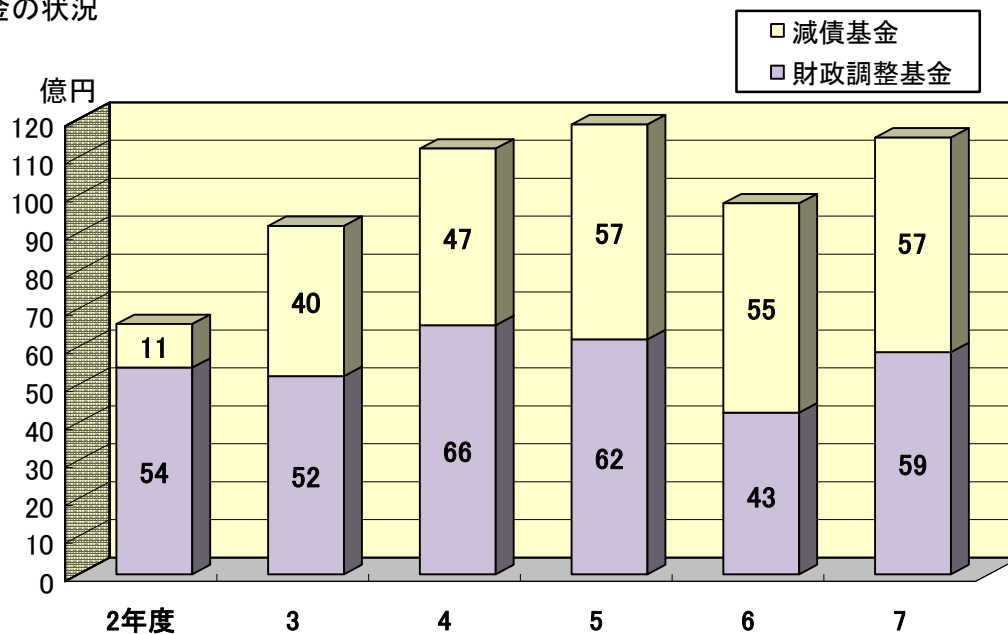
※7年度は決算見込額

※8年度は当初予算額

(3)実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



(4)基金の状況



※2年度から6年度までは決算額

※7年度は決算見込額

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度に減債基金への積立を行っている(約23.0億円)。

【令和8年度当初予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) 市内全小学校の早朝開門 高崎市立の全小学校の早朝開門を実施することにより、子育て世帯を支援するとともに、朝早くから登校しなくてはならない児童の安全を確保する。	千円 19,446
(2) くらぶち英語村運営事業 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	170,588
(3) ヤングケアラーSOSサービス事業 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	87,428
(4) 学力アップ推進事業 放課後や土曜日等を活用した学習会を開催し、算数・数学を中心に基礎的、基本的な内容について学び、児童生徒の学習意欲の向上等を図る。令和8年度から、全小中学校において英語学習を開始する。	53,827
(5) 榛名室田地区3小学校統合経費 榛名室田地区の3小学校（上室田小・中室田小・下室田小）の統合により、令和9年4月1日に新たに室田小学校を設置するための準備を行う。	15,650
(6) 学校図書の充実 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	43,950
(7) 学校施設維持補修等の推進 学校施設の環境改善を図るため、外壁や設備改修等の工事を重点的に行う。 ・外壁改修工事 95,500千円 ・給水設備等改修工事 98,200千円	431,680
(8) 学校体育館への空調設備設置 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。10校への設置を継続して進め、令和8年度で中学校が完了し、小学校に着手する。	534,361
(9) 小中学校給食費の完全無償化 令和8年度から、国等の交付金を活用した小学校給食費の完全無償化の実施に加え、市独自に中学校給食費の完全無償化を実施する。また、急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が生じないように、引き続き給食材料費の高騰分を公費で負担する。	1,752,987
(10) GIGAスクール構想の推進 小、中、特別支援学校及び高崎経済大学附属高等学校に配備した1人1台のタブレット端末を利活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	306,969

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 農業の振興（地産多消の推進） ・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。 ・ 農地再生推進事業補助 80,000千円 ・ かがやけ新規就農者応援給付金 13,500千円	千円 213,500
(2) 地元企業への支援策 ・ 中小企業経営安定化助成 370,000千円 ・ 職場環境改善事業 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円 ・ 中小企業者資格取得支援事業 14,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円 ・ 住環境改善助成 85,000千円	905,000
(3) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 ・ 高崎シティプロモーション事業補助 27,000千円 ・ 産業立地振興奨励金 358,286千円 ・ ビジネス立地奨励金 536,231千円	921,517
(4) スマートＩＣ周辺集客施設等整備 産業団地Ａ地区及びＢ地区における集客施設の整備に伴い、施設利用者の利便性や交通安全対策等のため、両地区を結ぶ連絡橋等の工事を行うとともに、運営事業者への出資を行う。	669,377

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の振興 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・ まちなか音楽活動助成事業補助 11,000千円 ・ TAKASAKI CITY ROCK FES. の開催 50,000千円	千円 315,932
(2) スポーツの振興 ・ スポーツイベント等開催支援 40,128千円 ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 93,200千円 ・ 体育施設への空調設備設置 57,040千円	318,868
(3) 歴史を活かしたまちづくり ・ 小栗公ゆかりの地観光促進事業 161,629千円 2027年放送のNHK大河ドラマで描かれる小栗公終焉の地である倉渕地域の魅力発信をはじめ、本市全域の観光促進を図るため、記念館建設への支援やPR活動を行う。 ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 30,568千円 ・ 多胡碑記念館リニューアル事業 30,000千円 ・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 172,798千円	418,095

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 子育て関連支援 ・ 子育てＳＯＳサービス事業 41,879千円 ・ 保育所入所待機解消支援事業 114,000千円 ・ 保育所等整備事業費補助 240,340千円 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援 283,955千円 ・ 保育・介護人材確保事業 34,000千円 ・ 「気になる子」支援 57,880千円 ・ 公立保育所緊急修繕・整備 46,200千円 ・ 放課後児童クラブの充実 1,333,479千円 放課後児童クラブに関する「運営にかかる保護者負担の軽減」や「支援員の確保」に対する支援を新たに行い、児童の健全育成環境のさらなる充実を図る。	千円 2,151,733
(2) 児童相談所の運営 「高崎の子どもは高崎で守る」の理念のもと、「行動する児童相談所」として、各種事業を実施する。	1,188,197
(3) 福祉の充実 ・ 障害児等特別助成 6,000千円 ・ 障害者支援ＳＯＳセンターの運営 12,117千円 ・ 倉渕就労継続支援施設運営事業 37,692千円 ・ 長寿会活動等促進事業補助 50,000千円 ・ おとしよりぐるりんタクシーの運行 300,031千円 ・ 介護ＳＯＳサービス事業 89,000千円 ・ 高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業 95,133千円 ・ 出張理美容サービス委託 2,617千円 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実 420,439千円 ・ 高齢者あんしんセンターの運営 640,210千円 ・ 高齢者福祉なんでも相談センターの運営 14,115千円	1,667,354
(4) 救急医療体制の充実 ・ 救急患者の受入促進 72,730千円 ・ 救急患者受入体制整備支援 49,000千円 ・ 脳卒中患者受入体制強化 40,000千円 ・ 心疾患患者受入強化 7,500千円 ・ ドクターカー購入支援補助 5,028千円	288,732
(5) 小児救急医療体制の充実 ・ 小児救急医療体制整備補助 21,500千円 ・ 夜間小児救急医療体制の確保 11,265千円 ・ 小児救急医師の確保 18,700千円	51,465
(6) 母子健康支援事業の充実 ・ 妊婦初回産科受診料助成 9,000千円 ・ 妊婦健康診査特別助成 22,000千円 ・ 不妊・不育症治療費助成 141,018千円 ・ 産婦健康診査 21,132千円 ・ 産後ケア事業 110,036千円 ・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成 6,170千円 ・ 特定疾病小児等特別支援 28,600千円 ・ 妊婦等のための支援事業 246,603千円 ・ 出産お祝い金交付事業 63,203千円	647,762

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 202,780
(2) 榛名湖周辺の観光振興 観光スポットとして人気の高い榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	128,366
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽することで周辺地域のさらなる魅力向上を図る。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修 ・道路補修工事 333,000千円 ・支所地域維持補修工事 210,000千円	882,507
(6) 高崎市合併20周年記念式典開催事業	10,000

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・消防団車両の充実 51,000千円 ・自主防災組織への支援 21,000千円	千円 83,715
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策 ・交通安全施設整備工事 98,000千円 ・通学路安全対策工事 22,000千円 ・踏切保安設備整備事業補助 50,877千円	170,877
(4) 防犯対策事業の推進 ・住まいの防犯対策補助 10,000千円 ・自警団パトロール活動補助 19,400千円	29,400
(5) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(6) 窓口DX事業 転入手続き等に係る待ち時間の短縮や利便性の向上を図るため、届出書等の記載負担を軽減する「窓口支援システム」及びキャッシュレス決済対応のセミセルフレジを導入する。	44,042
(7) 区長報酬等の増額	571,000

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業・概要	予算額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・高崎じまん等の支援 100,240千円 ・お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・高崎の食発信事業 40,000千円 ・高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・高崎まつり補助 70,000千円	千円 263,989
(2) 豊岡だるま駅設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、J R信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	1,585,284
(3) 市街地再開発事業 ・高崎駅東口栄町地区 716,394千円 ・宮元町第二地区 300,000千円	1,016,394
(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	228,145
(5) 烏川かわまちづくり整備事業 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	379,408
(6) 空き家緊急総合対策助成 全国で問題となっている空き家に対する総合的かつ効果的な支援策として、老朽化した危険空き家の解体費や、サロン、事務所・店舗または居住目的のための空き家改修費等に係る経費への助成を引き続き実施する。	90,000